

今年の麦播きは、はだか麦を1割削減し、小麦への転換をお願いします!

香川県産の小麦「さぬきの夢2009」、はだか麦「イチバンボシ」は、製粉業者などの実需者から、需要に応じた高品質な麦の安定供給が求められていますが、県産麦の需給状況は、令和元年産からの2年連続の豊作やコロナ禍による需要の減少等により、需要に対して供給が上回る状況にあり、令和3年産は、作付面積が前年産よりも増加し、生産量も確保される見込みであることから、さらに生産量が需要量を上回る状況となっています。



小麦「さぬきの夢2009」



はだか麦「イチバンボシ」

そのため、JA香川県では、現状のはだか麦と小麦の市場環境を考慮した結果、小麦と比べて市場規模が小さく、用途が限定されるはだか麦の生産量を抑制し、小麦への転換を図り、両麦の生産量は維持しつつ、生産の安定化を目指す「令和3年播き麦の生産方針」を決定しました。

令和3年播き麦の生産方針

- 香川県産麦の産地としての安定・維持を図るため、
- はだか麦を10%削減し、小麦への転換を行う。
- 両麦で面積を維持し、安定生産を目指す。
- 適切な栽培管理で、全量1等を目指す。

JA香川県では、県と連携して安定生産に必要な指導・支援を行うとともに、需給バランス改善に向け、販路拡大(うどん以外の用途や新規の売り先探索)に努めますので、引き続き良質な麦の生産をよろしくお願いします。

あわせて、県産麦の消費拡大にもご協力をよろしくお願いします。

令和3年播き麦の作付面積目標 (単位: ha)

品 種	令和3年播き (令和4年産)	令和2年播き (令和3年産)
さぬきの夢2009	2,215	2,132
イチバンボシ	740	823
県 計	2,955	2,955

※令和3年産は、3月末現在の農業共済引受面積等より(採種ほ場面積を除く)。

需要に応じた生産を進め、麦産地の安定・維持に取り組みましょう!

はだか麦から小麦への麦種転換に対し 種子代助成を実施します！

麦種転換促進事業(種子代助成)

J A香川県では、麦の豊作が続き、小麦・はだか麦の需給バランスが崩れていることから、令和3年播き麦において、はだか麦から小麦への麦種転換に対し助成することで安定した農業経営に寄与します。



- 対象者：はだか麦から小麦への麦種転換をした生産者
- 助成対象：小麦種子の令和2年播き時供給量から令和3年播き時供給量増加分に対し小麦種子代金を助成します。
ただし、はだか麦種子の令和2年播き時供給量から令和3年播き時供給量の減少分を上限とします。
- 提出書類：提出していただく書類はありません。
- 助成方法：助成金額を計算のうえ、令和4年3月末日までに対象者の指定口座に入金します。

令和2年播き時
はだか麦5袋、小麦3袋購入の場合
令和3年播き時
①はだか麦3袋、小麦5袋(2袋助成)
②はだか麦3袋、小麦4袋(1袋助成)
③はだか麦3袋、小麦6袋(2袋助成)
※はだか麦減少2袋分が助成上限

問い合わせ部署：J A香川県 各地区営農センター 企画農産課(農産園芸課)

農業機械導入支援事業を活用して米麦の新規作付けや規模拡大を!

香川県では、集落営農組織や認定農業者、認定新規就農者等の担い手を対象とした農業用機械・器具の導入を支援する補助事業を実施しています。これらの補助事業を活用して米麦の新規作付けや規模拡大をしましょう。補助事業の詳細については、下記の担当課にお問い合わせください。

- 集落営農組織が対象
「みんなで守る地域農業整備事業」 … 香川県農業経営課、市町農業主務課
- 認定農業者、認定新規就農者が対象
「楽・速農業機械等導入支援事業」
「生産力向上農業機械等整備事業」 } … 香川県農業生産流通課、市町農業主務課

●機械の導入事例



播種機



コンバイン

豊かな香川の田園風景を地域みんなで守っていききたい！

地域農業の将来やご自身の農業経営について 考えてみませんか。

現在、各市町では農業委員会等関係機関と連携し、農業者自らが地域の農業の課題を共有し、将来について考える「人・農地プラン」の取組みを進めています。

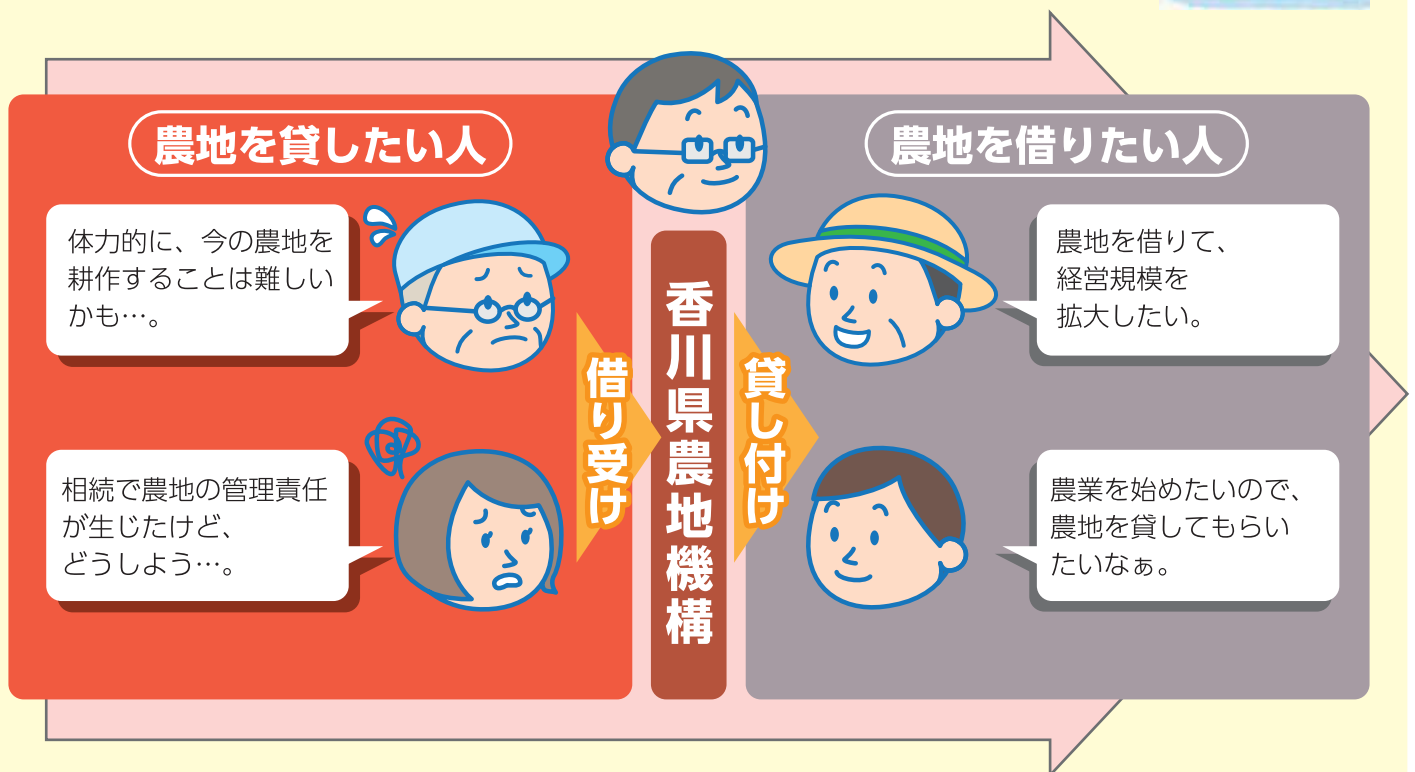
(※ご自身の地域のプランについては、各市町農業主務課にお問い合わせください。)

地域の農業や生活環境を守ることを目指して、それぞれの農業者のお立場で「農地を預けたい」または「農地を借り入れて経営発展を図りたい」と考えた時は、(公財)香川県農地機構を活用するのも選択肢のひとつです。

農地機構による農地貸借の仕組み

農業を続けることが難しくなってきた方等から農地を借り受けて、規模拡大、新規就農等のために貸し付けを希望している方に貸し付けます。

香川県農地機構では、これまでに香川県の耕地面積の約1割にあたる2,800haあまりの農地を借り受け、多くの担い手等の方々の経営発展を支援してきました。



支援策は、次のページ
1 をご覧ください

仲介して
農業経営の
発展を支援

支援策は、次のページ
2 をご覧ください

このほかにも、(公財)香川県農地機構では、担い手同士の話し合いによる分散した農地の集約化にも取り組み、集積、集約化による経営発展をサポートしています。

(公財) 香川県農地機構を通じて担い手に農地が貸し付けられた場合に、農地の出し手や地域、農地の受け手に対して、交付金を交付します。

(但し、全ての事業は、農業振興地域内の農地のみが対象となります。)

1 農地の出し手に対する支援

○地域集積協力金交付事業

【助成対象】

実質化した人・農地プランの策定地域等において、地域内の農地を機構にまとめて貸し付ける担い手への農地集積・集約化に取り組む地域を対象とします。

<集積タイプ>

【交付要件】

交付対象面積のうち1割以上が新たに担い手に集積されること等(※)

【助成内容】

機構の活用率に応じ、機構からの貸付面積に応じて、1.0～2.8万円/10aを交付します。

<集約化タイプ>

【交付要件】

地域の農地面積に占める担い手の1ha以上の団地面積の割合が目標年度までに20ポイント以上増加すること等(※)

【助成内容】

地域内の農地のうち、機構の活用率に応じ、機構からの転貸面積に応じて、0.5万円/10a(又は1万円/10a)を交付します。

○経営転換協力金交付事業

【助成対象】

経営転換や離農、農地を相続した際に、全ての所有農地を機構に貸し付ける農業者等を対象とします。

【交付要件】

- ・機構への貸付期間が10年以上で、機構が担い手等に当該農地を貸し付けること
- ・農地の出し手が、機構への貸付前1年以上自作していること
- ・原則、全ての自作地を貸し付けること(自作地10a未満を除く)

【助成内容】

機構へ貸し付ける面積に応じて、1.5万円/10aを交付します。

2 農地の受け手に対する支援

○農地集積補助金交付事業

【助成対象】

機構から農地を借り受けて経営規模拡大を図る担い手(認定農業者、認定新規就農者、集落営農法人)を対象とします。

【交付要件】

- ・新たな借り受けであること(借換えや更新は対象外)
- ・集落営農組織が法人化した際には、法人化後の経営耕地面積が法人化前の農作業受託面積より増加していること など(※)

【助成内容】

機構から借り受けた農地面積に応じて、1.5万円/10a(又は1万円/10a)を交付します。

未来へつなごう
ふるさとの農地



※詳しい支援の要件は、各市町農業主務課・農業委員会又は各市町に在席している農地集積専門員にお問い合わせください。

注目! 大切な田んぼを仲間で守ろう!



後継者不在や高齢化、農業機械が壊れたなどの理由で水稲作を断念する農業者が増えています。



あなたの地域でこんな話を聞いたことはありませんか?

コンバインが壊れたから、水稲はやめようか。機械は高いから買えないよ。

高齢で後継者もない。農地は荒らしたくないけど、人に貸すのも抵抗がある。誰か作業を頼める人がいないかなあ?



一人では農業を続けられなくても、農作業の支援があれば続けられる人もいます。

あなたの周りに地域農業の維持や共同・協力して農業をすることに興味のある人はいませんか?

最近では荒廃農地が増えて悲しいなあ。何とか地域の農業を守りたい。

小規模農家



地域農業の維持に関心のある人



女性農家

親も年だし手伝いたいわ。田んぼはやったことないけど、私にできることはないかしら。

一人だと機械代が高いから、共同利用で経費を安くしたい。

若手農家



兼業農家

平日は仕事があるけど、土日の作業ならできる。

※副業については、勤務先にご確認ください

やる気のある仲間で、地域農業のために農作業を支援してみませんか!

うちは近所の幼なじみと話し合っって草刈りの手伝いからやってみるよ。



園芸の若手グループで機械を共同利用して、田植と収穫作業を請け負うことにしたよ。

もっと詳しい話を聞いてみよう!



関心のある方はお気軽にご相談ください!

お問い合わせ先

香川県農政水産部農業経営課 担い手・集落営農グループ 担当:山田、茂木

760-8570 香川県高松市番町四丁目1番10号

TEL 087-832-3406 ※電話番号の掛け間違いにご注意ください。

詳しい内容を知りたい方には資料をお送りします。

香川の集落営農

検索

お問い合わせフォームもあります



これから始める水稲栽培 vol.6



前回掲載した「浅水での代かき」はバッチリうまくいきました。本号が出る頃は、ジャンボタニシの防除効果が出ています。(>_<)

つとむさん(56歳)

**水稲栽培の初心者の皆様へ、今年産の田植えなどの作業はいかがでしたか？
田植え機に乗りながら、これまでの家族で行ってきた農作業のことなどを考えさせられました。**

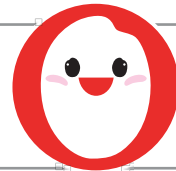
6回目は、振り返りです。

※「振り返り」は、「内省」とも言い換えられ、自身の行いを思い返し、自分の内面を見つめ直すことで、思考や気持ちを整理すること。また、過去の自分を後悔する、過去から学ぶといった意味も…。

☆苗立てから田植作業まで…☆



- ① 水稲の育苗(水管理をラクにするため、もう20年はプール育苗を行っています)
 - ・私自身、一番得意なのが育苗と自信を持っていましたが、シルバーポリトウを除覆するタイミングを急いだため、太陽光により葉焼けを起こしてしまいました。
 - ・ここで学んだのが、「急がば回れ」です。



- ② 代かき(浅水での代かきにチャレンジ!)
 - ・去年の反省を生かし(vol2,vol5参照)、ゆっくり、焦らず実施しました。前作の麦わらの浮き方もかなり少なかったです。
 - ・また、代かき前には、畔際をトラクターの尾輪で押し固め、代かき時は田の周囲の枕地は、代かきの回数を多くして、さらに、田の中は「たて・よこの2方向」にかきました。
 - ・ここで学んだのが、「転ばぬ先の杖」です。



- ③ 入水(手元にあった6mm目のネットを使い、ジャンボタニシの侵入を防ぐ)
 - ・ジャンボタニシ対策で、水口に6mm目のブルーネットを設置しました。吹き流し風に設置することがベストと思いましたが、入水中に田植した苗に接触することが考えられたため、写真のように逆に設置しました。
 - ・入水時に見てみると、ネットの表面に小さなジャンボタニシ(この表現、なんかおもしろい笑)がたくさんついていましたよ。やっぱり、水路を流れているんですね。水の流れだけを見ているのでは、まったく気づきませんが…。



- ④ 田植え(植付速度は上げずに、植付姿勢をまっすぐに保つ)
 - ・今年は、植え付けのスピードを上げないことに、特に注意しました(焦る気持ちとの戦いでした)。一定の水位がある場所はなお一層の注意が必要です。フロートによる水流が植えた苗を倒していきますよ…。
 - ・植付姿勢をまっすぐ保つとともに、欠株を防ぐ。これが「田直し(補植)」をできるだけしなくても済むポイントです。
 - ・また、この「田直し」、私は連続2株あっても、補植はしません。⇒少々見栄えが悪くても、周りの株が大きく育てて補償してくれますよ!!
 - ・あくまで個人の考え方ですが、ここでは、「名を捨てて実を取る」です。

まとめ

これまで両親と一緒に田植えなどの作業を行ってきましたが、時間を急ぐあまり、かなり荒い作業になっていました。そんな私に両親は文句も言わず、汗を流して「田直し」していた姿が一人田植え機に乗りながら、思い出されました。黙ってフォローしてくれた親心を忘れずに、これからも少ない農地ですが、しっかり守っていきます(決意を新たにしました)。

<お知らせ>

令和3年度さめきの米・麦づくり推進大会

日時 令和3年8月16日(月)午後1時30分～

場所 丸亀市綾歌総合文化会館アイレックス 大ホール
(丸亀市綾歌町栗熊1680番地)

- ・参加を希望される方は、お近くのJA香川県各地区営農センターまたは支店までお問い合わせください。
- ・開催は、新型コロナウイルスの感染予防対策を徹底して行いますが、ご出席にあたってはマスクの着用・手指の消毒等にご協力をお願いいたします。
- ・なお、感染拡大の状況によっては、急遽中止させていただく場合もあります。



内容に関するお問い合わせ先

香川県農業協同組合中央会 総合対策部 総合対策課 …… TEL : 087-825-2503

香川県農業協同組合 営農部 農産販売課 …… TEL : 087-818-4109

香川県 農政水産部 農業生産流通課 …… TEL : 087-832-3418

香川県農業再生協議会ホームページ …… <https://www.saiseikyo-kagawa.jp/>